

外国語科（英語） 学習指導案

日 時 令和7年12月12日（金） 4校時
 場 所 紋別市立紋別中学校 2年A組教室
 生 徒 2年A組 33名
 授業者 主幹教諭 山谷 真太郎

1 単元名 PROGRAM 8 A Hope for Lasting Peace Scenes 2 海の上にたたずむ神社

2 単元の指導計画

(1) 単元の目標

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
目標	<ul style="list-style-type: none"> 受け身の意味や働きを理解している。 受け身の意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて伝える技能を身に付ける。 	<p>自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由などを、さまざまな情報をまとめて詳しく伝える。</p>	<p>自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えようとしている。</p>

(2) 単元の指導計画

【単元課題】好きなキャラクターについて伝えることができる

	主な学習活動・内容	評価規準と評価方法	校内研修テーマ・手立て
1	<p>【Scenes 1】</p> <p>受け身の用法を理解し、身の回りにあるものについてクイズを出し合う。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受け身の意味や働きを理解している。 受け身の意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりする技能を身に付けている。 	<p>★授業と家庭学習サイクル be 動詞+過去分詞が受け身の意味を成すことを家庭学習で調べさせる。 (スクールタクト活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICTの効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>

2 (本時)	<p>【Scenes 2】 by を使った受け身の用法を理解し、何者かによってなされたものについて表現する。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ by を使った受け身の意味や働きを理解している。 ・ by を使った受け身の意味や働きの理解をもとに、何者かによってなされたものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<p>★授業と家庭学習サイクル be 動詞 + 過去分詞 + by が「～によって…させる」という受け身の意味を成すことを家庭学習で調べさせる。(スクールタクト活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICT の効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>
3	<p>【Scenes 3】 by 以外の前置詞を使った受け身の用法を理解し、原料や材料について表現する。</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ by 以外の前置詞を使った受け身の意味や働きを理解している。 ・ by 以外の前置詞を使った受け身の意味や働きの理解をもとに、原料や材料について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 	<p>★授業と家庭学習サイクル by 以外の前置詞を使った受け身の表現を家庭学習で調べさせる。(スクールタクト活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICT の効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>
4 ～ 6	<p>【扉／Tuning in/Part 1～3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扉の写真などを通して、本課の内容を想像させる。 ・本文の確認・音読練習をする。 ・折り鶴再生の取り組みや平和について考える。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>登場人物の修学旅行での体験を他の人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴に関する対話や記事を読んで、概要や要点を捉えている。</p>	<p>★授業と家庭学習サイクル 本文に対する○×クイズを事前に解かせて事前に内容を大まかに理解させる。(スクールタクト活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICT の効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>

7	<p>【Review&Retell】 絵や写真を使って、本文の内容を振り返り、自分のことばで話す。</p>	<p>【思考・判断・表現】 登場人物の修学旅行での体験を他の人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、簡単な語句や文などを用いて、絵や写真を見て、相手に示しながら概要を話している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 登場人物の修学旅行での体験を他の人に伝えるために、広島平和記念公園の折り鶴について、簡単な語句や文などを用いて、絵や写真を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。</p>	<p>★授業と家庭学習サイクル 事前に本文の内容確認と音読練習をさせる。(テラトーク活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICTの効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>
8	<p>【Action】 好きなキャラクターについて発表する。</p>	<p>【思考・判断・表現】 自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、その由来や好きな理由などさまざまな情報をまとめて詳しく伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、その由来や好きな理由などさまざまな情報をまとめて詳しく伝えようとしている。</p>	<p>★授業と家庭学習サイクル 事前に好きなキャラクターについて伝えるための表現方法を調べる。(スクールタクト活用)</p> <p>★ペアワーク 複線型授業 本時の目標とさらにレベルの高い課題に対する支援を充実させる。</p> <p>★ICTの効果的な利活用 Classroom やテラトーク、スクールタクトなど必要感をもって活用する。</p>

4 本時の計画

※別紙を参照

(3) 課題の提出、評価

○課題の提出方法

Classroom スクールタクト

○評価内容

be 動詞+過去分詞+by の文構造や意味を理解し、基本文および語句を活用して「誰かによってされたことについて」伝えられる。(知識・技能)

見方・考え方

「外国語で表現し伝え合うため、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること」

「知識及び技能に関わる目標」

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

共通課題 基本となる知識・技能

共通課題 基本となる知識・技能を生かした個別最適な学び
(知識・技能の活用⇒思考・判断・表現)

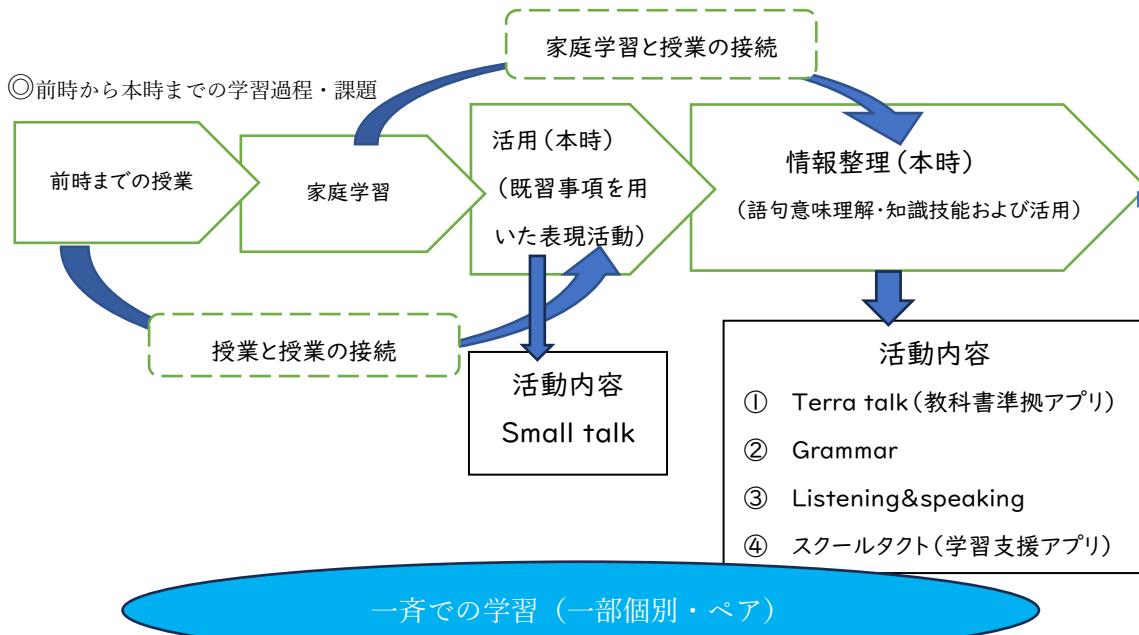
好きなキャラクターについて伝えることができる。
(思考・判断・表現)

既習事項の活用

教科書の内容

教科書の内容からの応用

◎前時から本時までの学習過程・課題



(本時:be 動詞+過去分詞+by の文構造や意味を理解し、基本文および語句を活用して「誰かによってされたことについて」伝えられる。(知識技能))

個別選択(個別・協働・一斉)

個別

協働

一斉

教科書の基本的なことが分かったから一人で取り組んで、好きなキャラクターについて書くことにも挑戦しよう。

友だちと教え合いながらペア・グループで課題に取り組もう。

教科書の基本的なことを(受動態の文構造等)もう一度教えてもらしながら課題をやってみる。

単元目標および本時の目標達成のための学びの選択